

第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会 愛知県決勝大会

2016年11月19日

会場:名古屋市名東スポーツセンター

■男子決勝

星城高等学校

3	27	第1セット	25	2
	17	第2セット	25	
	17	第3セット	25	
	27	第4セット	25	
	15	第5セット	11	

愛知工業大学名電高等学校

真子 (3年)	石黒 (3年)	先 発 メ ン バ ー	北山 (3年)	上田 (2年)
都築 (3年)	濱田 (3年)		池内 (3年)	藤巻 (1年)
佐々木 (2年)	坂 (2年)		有村 (2年)	松田 (3年)

三瓶
(2年)

横井
(3年)

リベロ

犬飼
(3年)

篠谷
(2年)

<戦評>

星城高等学校(以下星城)と愛知工業大学名電高等学校(以下名電)の決勝戦は、大変見応えのあるレベルの高い戦いとなった。2年連続でフルセットとなった戦いは、なかなか調子が上がらなかった星城のキャプテン都築が徐々に持ち味を取り戻し、最後はフルパワー全開でチームに勝利を導いた一戦であった。

第1セット、星城は序盤からリードを許したが、11-14からの4連続得点で逆転した。濱田のブロックポイントと佐々木のサービスエースがチームに流れを呼び込んだ。終盤名電に再逆転されたが、20点を越えてから都築がアタックで3得点と、勝負強さを見せた。

第2・3セットはいずれも出だしから名電に大量リードを許した。星城は、第2セットは5-11、第3セットは3-8までにそれぞれタイムアウトを二度使い切って、終始劣勢のままセットを連続で失った。

後がなくなった星城は、第4セットも15-11から5連続失点で逆転されてしまった。しかしそこから濱田がアタックで、石黒がアタックとサーブで、都築がアタックで、それぞれ2点ずつ挙げて接戦に持ち込んだ。25-25から佐々木が相手のレフトをブロックすると、最後は代わって入った安原がサービスエースで決めた。

第5セットは真子のサーブを起点に6-4から10-4として勝利をぐっと引き寄せた。特に10点目の真子のサービスエースが試合の行方を決定づけた。終盤粘る名電を振り切って、最後はこの日何度も見せた石黒のライトサイドからのスパイクが相手のブロックを弾くと、ボールは味方のコート外へ落ち、星城に優勝をもたらした。

名電も1年生セッター藤巻が、速攻に時間差を絡めた攻撃を展開し、相手ブロッカーに的を絞らせぬ巧みなトスワークを繰り広げた。攻撃陣もそれにこたえ、松田の一人時間差や北山の速攻、上田の強打などで星城を大いに苦しめた。また、ブロックでワンタッチを取ってからの切り返しの攻撃もうまくいく場面が多かった。デュースとなった2つのセットで、もう1本決まれば、1本ミスがなければ、というわずかな差が明暗を分けた試合だった。



観客数:	ジュリー: 柘植 知則	チーム	セット	勝点	1	2	3	4	5	合計
開始時間:	13:00 主審: 猪瀬 隼也	星城高等学校	3	2	27	17	17	27	15	103
終了時間:	15:07 副審: 大下 孝	愛知工業大学名電高等学校	2	1	25	25	25	25	11	111
試合時間:	02:07 判定員: 姫野 真行	試合時間		00:26	00:22	00:21	00:29	00:17	01:55	

星城高等学校

VS

愛知工業大学名電高等学校

1set	2set	3set	4set	5set	監督			1set	2set	3set	4set	5set
3 4 7 (11)	1 5 3 (11)	3 4 8	4 8 2 (11)	4 8 2 (6) (11)	竹内 裕幸	監督	北川 祐介	11 3 4 (12)	3 4 10 (12)	4 10 13	3 4 10 (12)	3 4 10
5 1 2 (10) (8)	2 7 4 (10) (8)	5 1 2 (10)	3 5 1 (10)	3 5 1 (10)	加藤 元得	コーチ	石川 裕之	1 13 10	11 1 13	3 11 1 (12)	11 1 13 (7)	11 1 13
8-11 20-22	1-5 3-8	5-9 5-11	15-15 21-22	11-7 14-11	タイムアウト			14-15 19-20	15-11 -	19-14 -	10-13 11-15	3-5 4-7

評価	打数	得点	失点	技術成績	打数	得点	失点	評価
決定率(%)	41.3	160	66	10	アタック総数	147	68	46.3
決定率(%)	100.0	1	1	0	(内バックアタック)	11	2	18.2
セット平均(本)	1.60	—	8	—	ブロック	—	9	1.80
効果率(%)	12.2	102	6	14	サーブ	112	6	5
成功率(%)	62.3	—	—	—	サーブレシーブ	—	—	—
チームフォルト	4	—	23	—	相手のミス	—	28	—
		262	103	24	合計	259	111	15

星城高等学校	出場セット					アタック					(内バックアタック)				ブロック		サーブ					サーブレシーブ							
	出場数	1	2	3	4	5	打数	得点	失点	決定率	セット平均	打数	得点	失点	決定率	得点	セット平均	打数	得点	失点	ノータッチ	エース	効果	効果率	受数	成功	継続	成功率	
1	C 都築 仁	5	■	■	■	■	56	29	5	51.8	5.80	1	1	0	100.0	1	0.20	7	0	2	0	0	2	7.1	5	3	0	60.0	
2	佐々木 潤	5	■	■	■	■	10	3	1	30.0	0.60	0	0	0	-	2	0.40	14	1	1	1	0	5	16.1	1	1	0	100.0	
3	石黒 拓未	5	■	■	■	■	24	14	0	58.3	2.80	0	0	0	-	4	0.80	17	2	6	0	2	5	16.8	0	0	0	-	
4	濱田 英寿	5	■	■	■	■	46	10	3	21.7	2.00	0	0	0	-	0	-	14	0	3	0	0	2	3.6	26	17	0	65.4	
5	真子 康佑	5	■	■	■	■	5	4	0	80.0	0.80	0	0	0	-	0	-	20	2	0	1	1	9	20.3	0	0	0	-	
6	加藤 良成	1				□	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	-	
7	坂 竜伎	2	■	■			5	2	0	40.0	1.00	0	0	0	-	1	0.50	5	0	1	0	0	0	0.0	8	3	0	37.5	
8	仲濱 陽介	5	□	□	■	■	14	4	1	28.6	0.80	0	0	0	-	0	-	15	0	0	0	0	3	5.0	34	23	0	67.6	
9	森本 裕二郎	0																											
10	青崎 親吾	5	□	□	□	□	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	5	0	0	0	0	0	0.0	7	1	0	14.3	
11	安原 涼太	4	□	□	□	□	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	5	1	1	0	1	3	31.0	4	3	0	75.0	
12	L 横井 歩	5	L	L	L	L	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	21	15	0	71.4	
14	L 三瓶 ひでき	0																											
15	沢村 俊栄	0																											
チーム合計		5					160	66	10	41.3	13.20	1	1	0	100.0	8	1.60	102	6	14	2	4	29	12.2	106	66	0	62.3	

愛知工業大学名電高等学校	出場セット					アタック					(内バックアタック)				ブロック		サーブ					サーブレシーブ							
	出場数	1	2	3	4	5	打数	得点	失点	決定率	セット平均	打数	得点	失点	決定率	得点	セット平均	打数	得点	失点	ノータッチ	エース	効果	効果率	受数	成功	継続	成功率	
1	C 松田 海飛	5	■	■	■	■	17	13	0	76.5	2.60	0	0	0	-	7	1.40	17	1	0	0	1	8	16.5	0	0	0	-	
2	L 犬飼 京吾	5	L	L	L	L	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	17	10	0	58.8	
3	池内 達哉	5	■	■	■	■	24	16	2	66.7	3.20	0	0	0	-	1	0.20	8	0	1	0	0	3	9.4	2	0	0	0.0	
4	北山 柁継	5	■	■	■	■	17	7	0	41.2	1.40	0	0	0	-	1	0.20	19	0	1	0	0	9	11.8	0	0	0	-	
5	野村 知生	0																											
6	今井 周平	0																											
7	三矢 尚幸	1				□	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0	0	0	-	
8	L 篠谷 翼	0																											
9	山口 蒼生	0																											
10	上田 恭輔	5	■	■	■	■	65	22	4	33.8	4.40	11	2	1	18.2	0	-	17	2	1	0	2	6	18.2	11	5	0	45.5	
11	有村 耕亮	5	■	■	■	■	24	10	4	41.7	2.00	0	0	0	-	0	-	23	2	2	1	1	4	12.2	56	42	0	75.0	
12	鈴木 想大	4	□	□	□	□	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	9	0	0	0	0	3	8.3	0	0	0	-	
13	藤巻 睦	5	■	■	■	■	0	0	0	-	-	0	0	0	-	0	-	19	1	0	0	1	7	13.4	0	0	0	-	
14	伊東 幸多郎	0																											
チーム合計		5					147	68	10	46.3	13.60	11	2	1	18.2	9	1.80	112	6	5	1	5	40	13.4	86	57	0	66.3	

※出場セットマーク: ■=スターティングメンバー □=交代選手 L=リベロ

アタック決定率(%) = 得点 ÷ 打数 × 100

アタック決定本数(本) = 得点 ÷ 出場セット数

ブロック決定本数(本) = 得点 ÷ 出場セット数

サーブレシーブ成功率(%) = 成功 ÷ 打数 × 100

サーブ効果率(%) = (ノータッチ × 100 + エース × 80 + 効果 × 25) ÷ 打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。

第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会 愛知県決勝大会

2016年11月19日

会場:名古屋市名東スポーツセンター

■女子決勝

岡崎学園高等学校	3	17	第1セット	25	1	豊橋中央高等学校
		25	第2セット	21		
		25	第3セット	23		
		25	第4セット	20		
			第5セット			

吉田 (3年)	高間 (2年)	先発メンバー	奥村 (2年)	時田 (1年)
林 (2年)	坂本 (2年)		鈴木 (2年)	山田 (2年)
三浦 (3年)	杉浦(若) (3年)		レイレイニ (1年)	中尾 (2年)
古谷 (1年)	一森 (3年)	リベロ	栗栖 (3年)	成瀬 (1年)

<戦評>

岡崎学園高等学校(以下岡崎学園)が豊橋中央高等学校(以下豊橋中央)を相手に、1セットビハインドから逆転し、5年連続優勝を収めた。

第1セットをいいところなく落とした岡崎学園は、第2セット、12-14から吉田のライトサイドからの攻撃が2本連続で決まり同点とすると、相手のミスで追加得点、さらに三浦がレフトからの強打でブロックアウトを取って16-14と逆転した。19-16からも三浦がレフトから2本連続でアタックを決め、終盤に岡崎学園が優位に立つ展開となった。最後は高間がレフトからの強打を3本決めて、終わってみれば岡崎学園が危なげなくセットを奪った形となった。

第3セットは、出だしの5連続得点で勢いづいた岡崎学園を、豊橋中央がじわじわと追い上げる展開となった。中盤13-15と逆転された岡崎学園は、相手のミスによる3連続得点で再び逆転した。終盤、杉浦(若)と吉田のブロックポイントがいい場面が出て、粘る豊橋中央を振り切った。

第4セットは序盤の競り合いから先に岡崎学園が抜け出した。10-12から吉田が前セミをターンで打ち切り、続いて高間がブロックとアタックで連続得点。さらに相手のミスで加点し、この4連続得点で逆転した。その後も高間と杉浦(若)がサービスエースを奪うなどし、最後まで主導権を譲らなかった。24点目は高間が、25点目は三浦がいずれもレフトからの強打を決めた。このセットは特に岡崎学園の高間が爆発、アタックで6点、ブロックとサーブで1点ずつ得点し、2年生ながら勝利の原動力となった。

豊橋中央も2年生主体ながら互角の戦いを繰り広げた。特に、中尾・奥村のレフト攻撃、山田のセンターセミに加え、1年生レイレイニのブロックやサーブ、バックアタックなどで、大差をつけて奪った第1セットでは豊橋中央のよさが目立った。この勢いが、第2セット以後も各セットの前半にはよく見られたが、セット中盤から後半にかけて課題が残る結果となった。

■作成者: 富田 崇



V.LEAGUE

第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会愛知県代表決定戦

会場：名東スポーツセンター

観客数、開始時間、終了時間、試合時間、チーム、セット、勝点、1-5セット、合計

岡崎学園高等学校

VS

豊橋中央高等学校

1set-5set, 伊奈 弘人, 監督, 古田 博敏, 加藤 涼, コーチ, 古田 由貴, 1勝0敗, 通算, 0勝1敗, 2, 勝点, 1

評価, 打数, 得点, 失点, 技術成績, アタック総数, 打数, 得点, 失点, 評価, 決定率(%), セット平均(本), 効果率(%), 成功率(%), チームフォルト

岡崎学園高等学校, 出場セット, アタック, セット平均, (内バックアタック), ブロック, サーブ, サープレシーブ

豊橋中央高等学校, 出場セット, アタック, セット平均, (内バックアタック), ブロック, サーブ, サープレシーブ

※出場セットマーク: ■=スターティングメンバー □=交代選手 L=リベロ

アタック決定率(%) = 得点 ÷ 打数 × 100

アタック決定本数(本) = 得点 ÷ 出場セット数

ブロック決定本数(本) = 得点 ÷ 出場セット数

サーブレシーブ成功率(%) = 成功 ÷ 打数 × 100

サーブ効果率(%) = (ノータッチ × 100 + エース × 80 + 効果 × 25) ÷ 打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。